

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2020-151186 (P2020-151186A)
 【公開日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039
 【出願番号】特願 2019-52324 (P2019-52324)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 5 C

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 31 日 (2021.8.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となったときは、所定図柄組合せが停止可能であるよう構成されており、

所定図柄組合せが停止したときは、1 の遊技媒体を付与可能であるよう構成されており、

内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となって、所定図柄組合せが停止した後に最終停止操作となるストップスイッチが離されたタイミングからブロックが遊技媒体の通過を許可するまでの時間を T 1 とし、

遊技媒体が投入されてからブロックに到達するまでの時間を T 2 としたとき、

T 1 < T 2

となっている遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明に係る遊技機は、内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となったときは、所定図柄組合せが停止可能であるよう構成されており、所定図柄組合せが停止したときは、1 の遊技媒体を付与可能であるよう構成されており、内部抽選手段による内部抽選の結果として所定の結果となって、所定図柄組合せが停止した後に最終停止操作となるストップスイッチが離されたタイミングからブロックが遊技媒体の通過を許可するまでの時間を T 1 とし、遊技媒体が投入されてからブロックに到達するまでの時間を T 2 としたとき、T 1 < T 2 となっている。

また、本発明に係る遊技機は、複数のリールと、複数のストップスイッチと、スタートスイッチと、遊技メダルを投入可能なメダル投入口と、遊技メダルが通過可能なセレクトとを備え、セレクト内部のブロックが第 1 態様となっている場合は、セレクト内部を通過するメダルがホッパーに導かれないよう構成されており、セレクト内部のブロックが第 2

態様となっている場合は、セレクト内部を通過するメダルがホッパーに導かれ得るよう構成されており、スタートスイッチの操作が検知されることによりスタートスイッチの操作が受け付けられ、内部抽せん手段による内部抽せん結果として所定の結果が決定され、全てのリールに対するリール回転制御が所定のタイミングで開始された状況下において、当該所定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがブロックに到達したときのブロックは第 1 態様となっているよう設計されており、前記所定の結果が決定された遊技において、最終停止操作となる所定のストップスイッチの操作が検知されることにより所定のストップスイッチの操作が受け付けられ、その後所定のストップスイッチの操作が特定のタイミングで検知されなくなった状況下において、当該特定のタイミングでメダル投入口からメダルが投入された場合は、当該メダルがブロックに到達したときのブロックは第 2 態様となっているよう設計されている態様であってもよい。